

作成日：令和3年12月28日

令和3年度第5回 高松圏域自立支援協議会 相談支援事業所部会議事録

日付	令和3年11月26日
時間	9時30分～11時00分
開催会場	Zoomによるオンライン参加
参加機関等	三木町福祉介護課、地域生活支援センターこだま、障害者生活支援センターあい、障害者地域生活支援センターほっと、障害者相談支援センターりゅううん、地域活動支援センタークリマ、相談支援事業所ライブサポートセンター、支援センターこがも、相談支援事業所おりがみ、社会福祉法人高松市社会福祉協議会障がい者相談支援センター、障害者相談支援事業所ミルキーウェイ、相談支援センターフリーダム、支援センターgaryu、相談支援事業所れいんぼー、みき相談支援センター、相談支援ナビット、障害者生活支援センターたかまつ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計21名

議題1：計画相談の進捗状況確認

議事	○新規受け入れ状況の確認
----	--------------

議題2：情報共有

議事	○ホームヘルプサービスを利用する障害者の利用者負担の軽減について 低所得の障害者で要件に該当する方は、訪問介護の利用負担額が0パーセントに軽減される。詳細は介護保険課に問い合わせる。  ○主任相談支援専門員研修報告 ・今年度四国ブロックで初開催となった。 ・個別ケースの対応についてではなく、地域を見ていく役割について学
----	---

	んだ。
--	-----

議題 3：グループワーク	
議事	<p>○緊急時、災害時の対応を反映した計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談がついているケースについては担当の相談支援専門員で本人、家族で対応を確認し現実的な計画に落とし込み、モニタリングで確認をしていくということを平成 30 年度相談支援部会で共有している。</li> <li>・上記を再確認しグループワークを実施。</li> </ul> <p>○グループ協議</p> <p>約 40 分で現状の共有等をおこない、グループで出た意見や体験談を共有した。</p>
決定事項	今回のグループワークで出た意見を元に、緊急時や災害時の対応を反映した計画についての研修を企画する。研修ワーキンググループで研修内容を検討し、来年度実施予定とする。
今後の動き	
備考	